

年度	団体名	講座名	学習内容	講師	日・曜	時間	参加者数	会場
令和元年度	生涯学習コーディネーターの会	日本・ポーランド国交樹立記念～音楽で巡る100年～	ピアノの詩人ショパンをはじめ、ポーランドや日本の懐かしい音楽を聴き、歴史と芸術による友好の100年を巡る。	栗原美穂(ピアニスト・ポーランド文化大使)	9月28日(土)	午後2時～4時	103	中央公民館 音楽室
令和元年度	子ども・子育ての会	「親子で楽しく遊ぼう」 ①②「あめジイの科学遊び」 ③「昔遊びワールドへようこそ」 ④「ピアノと遊ぼう」	①②あめジイの科学あそび 科学あそびを通して、自然の不思議に目を向けたり探究心を育てる。 ③「昔あそび」へようこそ！ 手作りおもちゃで、昔の遊びを体験する。 ④ピアノとあそぼう 自分たちのつぶやきを音楽にするなど、楽しくあそんで音楽に親しむ。	①②雨滝洋介(ダ・ビンチサイエンス教室校長) ③加藤 徹(保育士養成専門学校講師) ④高見澤淳子(音楽家)	①8月24日(土)・ ②26日(月) ③12月7日(土) ④令和2年2月16日	①②③午前10時～11時30分 ④10時30分～12時	①②76 ③30 ④32	①中央公民館 ②戸倉しろやまテラス ③五日市会館 ④中央公民館音楽室又は集会室
令和元年度	子ども・子育ての会	子育て講座「子どもはのびのび、元氣、笑顔が一番 すこやかな成長のポイントは？」	今、種々のプレッシャーと不安により虐待を受けている子どもと同じような症状を示す子どもがいると言われている。今の子どもの実態とその原因を知り、子育てに配慮しなければならないことを学ぶ。	野井伸吾 (日本体育大学教授 専門分野:教育生理学、学校保健学、発育発達学など)	令和2年3月20日(祝)	午後2時～4時	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により中止	中央公民館
令和元年度	公民館利用者ネットワーク	まちの中に学び合いの場を！ —生涯学習の楽しさをつくる—	地方自治の必要性を憲法の諸規定から明らかにし、その上で、社会教育の学習権の意義を考える。さらに、公民館の本来のあり方についても考える。	池上洋通 (自治体問題研究所 主任研究員)	9月7日(土)	午後2時～4時	66	中央公民館
令和元年度	あきる野市青年学級すまいる	墨や絵の具で自分の名前や言葉を描こう！	参加者一人一人に合わせて用紙を決め、半紙やはがきに絵や字を交えて名前や気に入った言葉や絵を書き、あきる野市の文化祭に出展する。	飯塚礼子 (あきる野市障がい者就労・生活支援センターあすく 就労支援コーディネーター)	8月25日(日)	午前10時～12時	20	中央公民館
令和元年度	生涯学習コーディネーターの会	手話ソングを楽しみませんか	色々な歌を手話で表現してみる。	緒方好子 (NHK学園講師・東京都認定手話通訳者)	令和2年2月15日(土)・29日(土)	午後1時30分～3時30分	30	中央公民館
令和元年度	新日本婦人の会秋川支部(平和部)	あきる野の空はだれのもの？～私たちの頭の上を飛行機がたくさん飛んでいるのはなぜ？～	横田空域の問題を資料と映像を使って研究者に講演・解説していただく。	吉田敏浩 (ジャーナリスト)	7月28日(日)	午後3時～5時	72	中央公民館
令和元年度	新日本婦人の会秋川支部(環境部)	「安全な食物とは？」～今、食べているものはあなたの身体に良いものですか～	同左	若島礼子 (NPO法人日本有機農業研究会理事 (ほか))	10月5日(土)	午後2時～4時	74	中央公民館
令和元年度	あきる野ニューモラルクラブ	よみがえれ 日本心・家族愛！！	社会・家庭において、思いもよらぬ出来事が起きています。生活の指針を学び、心に入るように話し合い、気づき、実行の動機になるようにする。	加島志把子 (公益財団法人モラロジー研究所 生涯学習講師) 濱井利一 (公益財団法人モラロジー研究所 生涯学習講師)	①9月1日(日) ②令和2年2月2日(日)	午後1時30分～3時40分	30	中央公民館
令和元年度	図書館はともだちの会	図書館の便利な使い方～図書館の機能から探る～	図書館は私たちの身近な存在となりましたが、どのように図書館を使えば便利なのか、図書館の機能から考えてみましょう。	松尾昇治 (実践女子大学短期大学部図書館学課程教授:図書館情報学専攻)	11月30日(土)	午後2時～4時	36	中央公民館
令和元年度	ACの会	日本国憲法を知る！感じる！語り合う！ 1 憲法という希望—地方自治と米軍基地 2 憲法こそ生きる希望—憲法25条・生存権と子ども・若者・高齢者の貧困	1. 憲法の柱の一つである統治機構論を、憲法92条の地方自治を素材に考える。憲法のすじみちと共に、現代の大きな課題に憲法をどう活かすかを学ぶ。 2. 拡大する格差、子ども・若者・高齢者の貧困は、あきる野でも深刻な問題となっている。健康で文化的な最低限度の生活を営む権利が憲法に規定されている意味とその実現の道を学ぶ。	1. 木村草太 (首都大学東京教授) 2. 藤田孝典 (NPO法人ほっとプラス代表理事・聖学院大学准教授)	1. 11月16日(土) 2. 令和元年3月7日(土)	午後1時30分～4時30分	① 207 ②は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により中止	中央公民館
令和元年度	あきる野書道文化を楽しむ会	万葉集と令和	万葉集の簡単な説明と「令和」の部分を詳しく学習	中村海洞 (書道博士、大東文化大学生涯学習講師)	8月24日(土)	午後1時～3時	36	中央公民館

グ日程